

# 平成28年度香川県ソフトテニス連盟定期総会議事録

平成29年2月26日(日) 高松テルサ大会議室 9:30~11:30

## ◇◇表彰式◇◇

定期総会議事に入る前に恒例の表彰式を行った。支部功労者表彰(1名)、優良団体表彰(1団体)、日本ソフトテニス連盟会長表彰(3名)、香川県ソフトテニス連盟会長表彰(56名)を行った。

## ◇◇開会◇◇

定刻の9時30分に開会し、田万会長から総会のスムーズな進行と議案に対して十分な審議のお願いの挨拶があった。

## ◇◇議事◇◇

事務局より代議員数37名に対し、出席者数20名(代理出席者含む)、委任状提出者8名となっており、連盟規約第25条(成立条件:代議員数の過半数(委任状含む)の出席)により、本会が成立していることを報告した。

恒例により田万会長が議長を務めることで承認をいただき、議長は先ず議事録署名人として、なかよしクラブ森下宗義氏、多度津クラブ北野智也氏の両代議員を指名して議事に入った。

## ◇報告事項①◇

### (1) 全国評議員会報告、西日本代議員会報告(安藤理事長・木下理事)

始めに、安藤理事長より全国評議員会報告を以下のとおり行った。

- ・役員改選があり、会長に「安道光二」氏が就任し、専務理事に「野際照章」氏が就任した。
- ・大会要項の改定があり、全日本シングルスについて、従来はダブルス大会での参加資格を主としていたが、シングルス大会の参加資格を主に採用する大会参加基準に変更した。
- ・全日本シニアについて、毎年9月頃に開催しているが、参加数が多くコート数が足りない県では運営が困難となっているため、45歳以上の部(男女とも)を全日本社会人へ移行する方向性で検討を進めている。また、ミックスダブルスについては、個別の大会を設定するなどの検討を進めている。
- ・ゼッケンの文字について、最近ではパソコンで作成する方が多くなっているが、規格上は「極太ゴシック体」でなければならないものの、パソコンで作成できない文字体であるため、パソコンで作成可能な「ゴシック体(太文字)」を承認することとした。
- ・メーカー公認について、ヒロウン(ラケット) 辞退、フォワード・アパレル・トレーディング(シューズ) 新規承認があった。
- ・競技者育成プログラムで使用している採点票について、従来は前衛・後衛で別々に採点していたが、オールラウンドプレーヤーを目指す観点から、統一した採点票に変更することとした。
- ・今後、広報活動に注力する方向性としており、大会開催前に事前情報をマスコミに提供し、話題性を持たせるような仕組みづくりを考えている。まずは、3月の小学生大会から実施することとしているため、話題性のある選手が参加する場合には、ぜひ県連事務局まで連

絡をお願いしたい。また、今年は全日本シングルを高松で実施することから、マスコミに対して事前に情報提供し、広報活動を活発に行っていくこととしている。

次に、木下理事より西日本代議員会報告を以下のとおり行った。

- ・平成 28 年度の大会も成功裏に終わった。
- ・平成 29 年度は、シニアが鳥取県、一般が島根県で開催する。

**(2) 平成 28 年度事業報告 (木下理事)**

木下理事 (総務部長) より、平成 28 年度実施大会について報告を行った。

**(3) 平成 28 年度会計報告 (丸副理事長)**

丸副理事長 (会計担当) より、平成 28 年度会計決算について報告を行った。  
(決算額 : 7,184,245 円)

**(4) 会計監査報告 (小泉監事)**

小泉理事 (監査担当) より、平成 28 年度会計について監査を実施し、適正に処理されていることの報告を行った。

第 2 号議案から第 4 号議案を一括審議し、全員賛成で了承を得た。

◇議決事項◇

**(5) 平成 29 年度事業計画 (案) (木下理事)**

木下理事 (総務部長) より、別途配布の平成 29 年度事業計画 (案) について提示。例年との大幅な変更箇所や主要な大会について説明を行い、賛成多数で承認を得た。

【補足 (安藤理事長)】

善通寺市民体育館が使用できない関係上、毎年 3 月に開催されている「四国団体対抗ソフトテニス大会」の予選会ができない。そのため、当年度の「社会人選手権」または「さぬきカップ」の結果をもとに、推薦させてもらうこととなる旨の説明を行った。

**(6) 平成 29 年度予算 (案) (丸副理事長)**

丸副理事長 (会計担当) より、平成 29 年度予算 (案) を提示のうえ説明を行い、全員賛成で承認を得た。(予算額 : 8,159,998 円)

**(7) 平成 29 年度大会実施要項 (案) (木下理事)**

木下理事 (総務部長) より、別途配布の平成 29 年度各大会実施要項について、共通参加条件の変更、例年と内容が変更となっている大会について説明を行い、全員賛成で承認を得た。

◇報告事項②◇

**(8) 各部会報告 (①競技部会 ②審判部会 ③強化部会 ④普及部会 ⑤総務部会)**

①**競技部会** : 須藤部長が以下の項目について報告を行った。

- ・来年度も多くの方に試合に参加していただけるよう依頼 (特に女子の参加を要望)。
- ・ゼッケン着用について、クラブ員に周知・徹底をお願いしたい。
- ・平成 29 年 3 月に開催される県シングルス選手権は、全日本シングルスが地元開催ということで、参加枠が「8 人」となっているため、ぜひ多くの方に参加いただきたい。

②**審判部会**：新開部長が以下の報告を行った。

- ・平成 29 年度も審判講習会を例年どおり実施することとしているため、更新時期を逃すことがないように注意喚起した。一般は年 1 回の講習会しかないので、ジュニア審判講習会は指導者や保護者等も対象にしているため、更新時期を逃した方はジュニア審判講習会に参加いただくようお願いした。
- ・全日本シングルスの際には、審判について協力をお願いしたい。

③**強化部会**：松口部長が以下の報告を行った。

- ・平成 28 年度は、国体での成績は厳しい結果となった。すべての種別で 2 回戦までで敗退したため、平成 29 年度は、なんとかすべての種別でブロック予選を突破し、本戦での活躍ができるよう強化を図ることとしているため、皆様のご協力をお願いしたい。

④**普及部会**：尾崎部長が以下の報告を行った。

- ・技術等級の申請は各クラブで纏めて申請していただくとありがたい。また、県連ホームページの充実（各クラブ紹介・各団体ホームページへのリンク）について更なる協力をお願いしたい。

⑤**総務部会**：木下部長が以下の報告を行った。

- ・新しく設立となった「ONE MORE」（東かがわ市）の紹介をした。
- ・平成 29 年度に全日本シングルス選手権大会を予定しているが、運営費用が厳しい状況であるため、各クラブに協賛広告のお願いをしたい。また、審判を始め、補助員や運営委員など、多くのボランティアが必要となるため、大会運営についても協力をお願いしたい。
- ・平成 29 年度に全日本シングルス選手権大会を予定していることに加え、今後、全日本選手権などの誘致もあるため、ある程度の蓄えが必要であることから、平成 29 年度以降も平成 28 年度に引き続き、コスト削減に努めることについて理解を求めた。

#### (9) 平成 29 年度代議員の確認（木下理事）

議案書に記載している各代議員について確認の結果、善通寺コスモスの代表者変更を確認した。

#### (10) その他（木下理事）

- ・会員登録者は、保険の適用が受けられるため、試合中にケガや事故があった場合は、すぐ日本連盟への連絡をお願いしたい。
- ・県連から各クラブへの情報関係は、パソコンのメールアドレスへ一斉送信しているが、パソコンメールを毎日確認しない方などで、過去にクラブ員への情報関係が遅れるなどで困ったことがある方は、携帯やスマートフォンへのメール送信について対応するので、申し出てもらいたい。

(田万会長：議長解任挨拶)

上記にて議案はすべて終了した。スムーズな審議に感謝を述べ、議長解任の報告をした。

以 上

平成29年2月26日（日）に高松テルサで開催された「平成28年度香川県ソフトテニス連盟定期総会」について、上記議事録のとおりであることを確認しました。

平成 29年 3月 26日

議事録署名人 なかよしクラブ代議員

森下宗義 

議事録署名人 多度津クラブ代議員

比野有也 